

2020年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 横浜ゴム株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 5101 URL https://www.y-yokohama.com  
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 山石 昌孝  
 問合せ先責任者（役職名） 経理部長（氏名） 村田 健一（TEL）03-5400-4520  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 2020年8月31日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	247,118	△20.6	2,275	△86.8	2,946	△88.3	1,257	△92.5	△22,801	—
2019年12月期第2四半期	311,106	0.5	17,250	△27.5	25,123	△4.7	16,721	△6.2	14,051	—

（注）事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益	売上収益 事業利益率
	円 銭	円 銭	%
2020年12月期第2四半期	7.84	7.83	0.9
2019年12月期第2四半期	104.24	—	5.5

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第2四半期	857,243	398,390	390,782	45.6	2,436.99
2019年12月期	907,560	427,678	418,893	46.2	2,610.75

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	31.00	—	33.00	64.00
2020年12月期	—	32.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	32.00	64.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	536,000	△17.6	21,000	△58.1	20,000	△65.8	12,500	△70.2	77.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年12月期2Q	169,549,081株	2019年12月期	169,549,081株
2020年12月期2Q	8,991,280株	2019年12月期	9,099,554株
2020年12月期2Q	160,354,627株	2019年12月期2Q	160,413,248株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社が作成した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減率
	百万円	百万円	%
売上収益	311,106	247,118	△20.6
タイヤ	210,114	166,577	△20.7
MB	59,528	47,530	△20.2
ATG	37,252	30,059	△19.3
その他	4,212	2,952	△29.9
事業利益	17,250	2,275	△86.8
タイヤ	7,509	△2,019	—
MB	4,004	1,392	△65.2
ATG	5,167	3,241	△37.3
その他	529	△387	—
調整額	40	49	—
営業利益	25,123	2,946	△88.3
税引前四半期利益	24,354	333	△98.6
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	16,721	1,257	△92.5

(注) 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当第2四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)における当社グループをとり巻く環境は、国内では2月末以降の各種自粛要請を受けた、外出自粛などの移動制限や企業活動の停滞に加え、特別措置法に基づき4月に発令された緊急事態宣言等、新型コロナウイルス感染症の感染防止に向けた各種規制や個人消費の悪化により、景気は大きく減速いたしました。

また海外では、中国において一部回復の兆しが見受けられるものの、米国、欧州等ではロックダウンに伴う消費活動の低迷や、グローバルサプライチェーンの混乱等から景気は厳しい状況となりました。

なお、今後の世界経済においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に収束の見通しが立たないことから、不透明な状態が依然として継続しています。

こうした状況の中、当社グループは、中期経営計画GD2020に基づいた成長戦略と経営基盤強化に取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症の影響等による企業活動の停滞から、当第2四半期連結累計期間の連結売上収益は2,471億18百万円(前年同期比20.6%減)となり、利益面では、連結事業利益が22億75百万円(前年同期比86.8%減)、連結営業利益が29億46百万円(前年同期比88.3%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は12億57百万円(前年同期比92.5%減)となりました。

なお、当社は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、機動的な資金調達による手元流動性の積み増し、設備投資計画および経費計画の見直しによるキャッシュアウトの削減を行っているほか、役員・理事の月額報酬および管理職の給与の減額など各種対策を進めました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

## ① タイヤ

売上収益は1,665億77百万円(前年同期比20.7%減)で、当社グループの連結売上収益の67.4%を占めており、事業損失は20億19百万円(前年同期は事業利益75億9百万円)となりました。

新車用タイヤは、国内では新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減少が更に進行したほか、海外においても、各国自動車メーカーによる生産調整が継続したことから、国内、海外ともに売上収益は前年同期を下回りました。

市販用タイヤは、積極的にグローバル・フラッグシップブランド「ADVAN(アドバン)」シリーズや、乗用車用スタッドレスタイヤブランド「iceGUARD(アイスガード)」シリーズ、SUV・ピックアップトラック用タイヤ

ブランド「GEOLANDAR（ジオランダー）」シリーズ等の高付加価値商品の拡販に努め、各種戦略を進めました。国内では年初の暖冬の影響により冬用タイヤの販売が低調だったことに加え、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う消費活動の停滞で需要の減少が継続した他、海外においても総じて需要の減少が継続しており、市販用タイヤ全体として売上収益は前年同期を下回りました。

以上の結果、タイヤ事業の売上収益は前年同期を下回り、事業利益については販売数量の減少に加えて、生産量減少に伴う製造原価の悪化および第1四半期に計上した北米におけるリコールに関連した在庫整理費用等により減益となりました。

#### ② MB（マルチプル・ビジネスの略）

売上収益は475億30百万円（前年同期比20.2%減）で、当社グループの連結売上収益の19.2%を占めており、事業利益は13億92百万円（前年同期比65.2%減）となりました。

各事業において、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、ホース配管事業は、国内外で取引先の操業停止等により販売が低調で売上収益は前年同期を下回りました。

工業資材事業では、取引先の操業停止や工事中断等によりコンベヤベルト及び土木資材の販売が低調で売上収益は前年同期を下回りました。

またハマタイト事業も国内では工事の中断等が継続した他、国内外で自動車生産の減少が続いていることから、売上収益が前年同期を下回りました。

航空部品事業では、民需向けの販売が減少したことで売上収益は前年同期を下回りました。

以上の結果、MB事業では、売上収益、事業利益とも前年同期を下回りました。

#### ③ ATG

売上収益は300億59百万円（前年同期比19.3%減）で、当社グループの連結売上収益の12.2%を占めており、事業利益は32億41百万円（前年同期比37.3%減）となりました。

農業機械用・産業車両用タイヤを始めとするオフハイウェイタイヤは、世界的な新型コロナウイルス感染症の影響により需要が減少し、売上収益は前年同期を下回りました。

### （2）財政状態に関する説明

当第2四半期末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて503億17百万円減少し、8,572億43百万円となりました。これは、主に売上債権や、投資有価証券が減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて210億29百万円減少し、4,588億54百万円となりました。これは、主に仕入債務が減少したことによるものです。

資本合計は前連結会計年度末に比べて292億88百万円減少し、3,983億90百万円となりました。これは、主に為替相場変動の影響や投資有価証券の時価評価等によりその他の資本の構成要素が減少したことによるものです。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期通期（2020年1月1日～2020年12月31日）の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正ならびに剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当する事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当する事項はありません。

### (4) 追加情報

該当する事項はありません。

## 3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,909	39,948
営業債権及びその他の債権	165,261	123,652
その他の金融資産	2,193	4,946
棚卸資産	124,355	128,492
その他の流動資産	11,821	12,170
流動資産合計	331,540	309,208
非流動資産		
有形固定資産	327,706	319,526
のれん	85,431	84,012
無形資産	42,113	39,657
その他の金融資産	107,913	91,045
繰延税金資産	8,065	8,893
その他の非流動資産	4,793	4,903
非流動資産合計	576,021	548,036
資産合計	907,560	857,243

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
営業債務及びその他の債務	75,017	50,811
社債及び借入金	105,287	140,233
その他の金融負債	23,218	17,633
未払法人所得税	5,077	3,381
その他の流動負債	42,578	35,796
流動負債合計	251,177	247,854
<b>非流動負債</b>		
社債及び借入金	134,583	121,087
その他の金融負債	30,947	31,534
退職給付に係る負債	16,506	19,627
繰延税金負債	38,404	30,872
その他の非流動負債	8,266	7,880
非流動負債合計	228,706	210,999
負債合計	479,882	458,854
<b>資本</b>		
資本金	38,909	38,909
資本剰余金	31,049	30,557
利益剰余金	316,107	309,637
自己株式	△11,975	△11,823
その他の資本の構成要素	44,802	23,501
親会社の所有者に帰属する持分合計	418,893	390,782
非支配持分	8,785	7,608
資本合計	427,678	398,390
負債及び資本合計	907,560	857,243

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上収益	311,106	247,118
売上原価	△215,293	△173,686
売上総利益	95,814	73,432
販売費及び一般管理費	△78,564	△71,157
事業利益	17,250	2,275
その他の収益	9,296	3,303
その他の費用	△1,422	△2,632
営業利益	25,123	2,946
金融収益	2,168	2,110
金融費用	△2,937	△4,723
税引前四半期利益	24,354	333
法人所得税費用	△7,468	832
四半期利益	16,886	1,165
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	16,721	1,257
非支配持分	165	△92
四半期利益	16,886	1,165
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	104.24	7.84
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	7.83

要約四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期利益	16,886	1,165
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する 金融資産の公正価値の純変動	3,154	△11,689
確定給付制度の再測定	1,134	△2,454
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△106	△135
在外営業活動体の換算差額	△7,017	△9,688
税引後その他の包括利益	△2,835	△23,965
四半期包括利益	14,051	△22,801
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	13,936	△22,476
非支配持分	114	△324
四半期包括利益	14,051	△22,801

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2019年1月1日 残高	38,909	31,118	282,918	△12,041	△908	799
会計方針の変更による累積的影響額			△237			
会計方針の変更を反映した2019年1月1日 残高	38,909	31,118	282,681	△12,041	△908	799
四半期利益			16,721			
その他の包括利益					△6,963	△106
四半期包括利益	—	—	16,721	—	△6,963	△106
自己株式の取得				△2		
自己株式の処分		0		0		
株式報酬取引		41		69		
剰余金の配当			△4,972			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△110				
利益剰余金への振替			1,134			
その他			△235			
所有者との取引額等合計	—	△69	△4,074	67	—	—
2019年6月30日 残高	38,909	31,049	295,328	△11,974	△7,870	693

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2019年1月1日 残高	33,232	—	33,123	374,027	8,374	382,401
会計方針の変更による累積的影響額			—	△237		△237
会計方針の変更を反映した2019年1月1日 残高	33,232	—	33,123	373,790	8,374	382,164
四半期利益			—	16,721	165	16,886
その他の包括利益	3,150	1,134	△2,785	△2,785	△50	△2,835
四半期包括利益	3,150	1,134	△2,785	13,936	114	14,051
自己株式の取得			—	△2		△2
自己株式の処分			—	0		0
株式報酬取引			—	110		110
剰余金の配当			—	△4,972	△587	△5,560
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	△110	△175	△285
利益剰余金への振替	0	△1,134	△1,134	—		—
その他			—	△235	73	△162
所有者との取引額等合計	0	△1,134	△1,134	△5,209	△689	△5,898
2019年6月30日 残高	36,382	—	29,205	382,517	7,799	390,316

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	38,909	31,049	316,107	△11,975	△1,734	341
会計方針の変更による累積的影響額						
会計方針の変更を反映した2020年1月1日 残高	38,909	31,049	316,107	△11,975	△1,734	341
四半期利益			1,257			
その他の包括利益					△9,473	△135
四半期包括利益	—	—	1,257	—	△9,473	△135
自己株式の取得				△1		
自己株式の処分				0		
株式報酬取引		5		153		
剰余金の配当			△5,295			
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引		△497				
利益剰余金への振替			△2,432			
その他		△0	△0			
所有者との取引額等合計	—	△492	△7,727	152	—	—
2020年6月30日 残高	38,909	30,557	309,637	△11,823	△11,207	207

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定	合計			
2020年1月1日 残高	46,195	—	44,802	418,893	8,785	427,678
会計方針の変更による累積的影響額			—	—		—
会計方針の変更を反映した2020年1月1日 残高	46,195	—	44,802	418,893	8,785	427,678
四半期利益			—	1,257	△92	1,165
その他の包括利益	△11,672	△2,454	△23,733	△23,733	△232	△23,965
四半期包括利益	△11,672	△2,454	△23,733	△22,476	△324	△22,801
自己株式の取得			—	△1		△1
自己株式の処分			—	0		0
株式報酬取引			—	158		158
剰余金の配当			—	△5,295	△450	△5,745
支配の喪失とならない子会社に対する非支配株主との取引			—	△497	△401	△898
利益剰余金への振替	△21	2,454	2,432	—		—
その他			—	△0	△2	△2
所有者との取引額等合計	△21	2,454	2,432	△5,635	△852	△6,487
2020年6月30日 残高	34,502	—	23,501	390,782	7,608	398,390

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期利益	24,354	333
減価償却費及び償却費	21,139	21,905
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	665	809
受取利息及び受取配当金	△1,487	△1,495
支払利息	1,472	1,416
固定資産除売却損益(△は益)	△6,170	△1,747
売上債権の増減額(△は増加)	17,686	40,653
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,449	△21,889
棚卸資産の増減額(△は増加)	△10,313	△6,609
その他	△4,549	△10,982
小計	37,347	22,393
利息及び配当金の受取額	1,508	1,472
利息の支払額	△1,496	△1,408
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△8,747	△3,250
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,613	19,207
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	0	2
定期預金の預入による支出	△3	△2,705
有形固定資産の取得による支出	△26,729	△18,433
有形固定資産の売却による収入	6,831	2,502
無形資産の取得による支出	△324	△243
投資有価証券の取得による支出	△9	△21
投資有価証券の売却による収入	—	61
その他	△580	△152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,814	△18,989
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	30,265	9,282
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	2,000	20,000
長期借入れによる収入	—	6,189
長期借入金の返済による支出	△40,696	△12,993
自己株式の取得による支出	△2	△1
配当金の支払額	△4,975	△5,294
その他	△3,782	△4,799
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,190	12,385
現金及び現金同等物に係る換算差額	△292	△564
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,682	12,038
現金及び現金同等物の期首残高	31,745	27,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,063	39,948

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当する事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の総合的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業部別のセグメントから構成されており、「タイヤ」、「MB」、「ATG」の3つを事業セグメント及び報告セグメントとしております。

当連結会計年度より、組織変更に伴い、従来「その他」に含めておりました一部の連結子会社を「タイヤ」に含めて開示しております。前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当連結会計年度の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

各報告セグメントに属する主要な製品

報告セグメント	主要製品
タイヤ	乗用車用、トラック・バス用、小型トラック用、建設車両用、産業車両用などの各種タイヤ、チューブ、アルミホイール、自動車関連用品
MB	コンベヤベルト、ゴム板、各種ホース、防舷材、オイルフェンス、マリンホース、型物、空気バネ、ハイウェイジョイント、橋梁用ゴム支承、防水材、止水材、防音・防振商品、接着剤、シーリング材、コーティング材、封止材、航空部品
ATG	農業機械用、産業車両用、建設車両用、林業機械用などの各種タイヤ

(2) セグメント収益及び業績に関する情報

報告セグメントの数値は事業利益ベースの数値であります。セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第2四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	計	調整額 (注)3	連結
	タイヤ	MB	ATG				
売上収益							
外部顧客	210,114	59,528	37,252	4,212	311,106	—	311,106
セグメント間	881	61	25	5,163	6,130	△6,130	—
合計	210,995	59,589	37,277	9,375	317,236	△6,130	311,106
セグメント利益 (事業利益)(注)2	7,509	4,004	5,167	529	17,209	40	17,250
その他の収益及び費用							7,874
営業利益							25,123

- (注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。  
 2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。  
 3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	計	調整額 (注)3	連結
	タイヤ	MB	ATG				
売上収益							
外部顧客	166,577	47,530	30,059	2,952	247,118	—	247,118
セグメント間	777	44	113	3,976	4,910	△4,910	—
合計	167,354	47,574	30,171	6,928	252,027	△4,910	247,118
セグメント利益 (事業利益)(注)2	△2,019	1,392	3,241	△387	2,226	49	2,275
その他の収益及び費用							671
営業利益							2,946

- (注) 1. 「その他」の区分に含まれる事業は、スポーツ事業等であります。  
 2. セグメント利益(事業利益)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。  
 3. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。

(重要な後発事象)

該当する事項はありません。